



10月18日(土)・19日(日)豊橋まつり開催

「ええじゃないか豊橋ダンスコンテスト」 「ええじゃないか豊橋パレカ」の参加チーム募集!

■「ええじゃないか豊橋ダンスコンテスト」参加チーム募集

リズムに乗った踊りにより「ええじゃないか大賞」ほか各賞を目指して演技などを競うイベントです。賞は関係なく、とにかく踊りを楽しみたいというチームはノンコンテスト部門へ参加できます。今年は新たに規定の曲・振り付けで競う「マツケン」のええじゃないか部門を新設。とき 10月18日(土)(小雨決行) ところ 松葉公園、こども未来館(ここに)野外広場、広小路通りなど **参加条件** 下表 **加料** 無料



ダンスコンテスト決勝のようす

■ええじゃないか豊橋ダンスコンテスト

部門	対象	参加人数	演技時間／曲・振付／衣装等	演技形態
一般	どなたでも	1チーム 5人以上	5分以内／自由(モデル曲あり)※演技中に「ええじゃないか」のフレーズを入れること(生声可)／自由(お面着用またはフェイスペイントを推奨)	一定の規格に仕切られたエリアをステージとし、1チームずつ演技を行います
ジュニア	メンバーの半数以上が中学生以下			
ノンコンテスト	どなたでも	人数不問		
新設 マツケンのええじゃないか	どなたでも	1チーム 10人以上	1時間(休憩あり)／マツケンのええじゃないかⅡ※真島茂樹さんによる振付を原型とする／自由(お面着用またはフェイスペイントを推奨)	広小路二・三丁目目で輪になって演技を行います

※7月16日(水)午後6時30分から総合体育館で「マツケンのええじゃないかⅡ」振付講習会を行います

■「ええじゃないか豊橋パレカ」参加チーム募集

踊り、演奏、仮装などのパフォーマンスをしながらまちなかを行進するパレードです。参加団体には、それぞれで工夫を凝らした「ええじゃないか」を表現し、観客を楽しませていただきます。

とき 10月19日(日)(小雨決行) ところ

ろ 広小路通りほか **参加人数** 10人以上 **参加条件** ①踊り・演奏・仮装などのパフォーマンスを行進しながら行うこと②フェイスペイント、お面、お面をモチーフにしたアクセサリーなどを着用すること③掛け声、文字、楽曲などで「ええじゃないか」を表現すること④全体一斉に行う「ええじゃないかタイム」(映画「早咲きの花」の挿入曲「ええじゃないか」に合わせて自由な体を動かします)に参加すること⑤使用する曲や音響車は、原則として各自で用意すること **加料** 無料



パレカで盛り上がるようす

●**申し込み** 8月22日までに申込用紙で豊橋まつり振興会(〒440-8501住所不要 商業観光課内 ☎55・9090) ※申込用紙は、ホームページ、市役所じょうほうひろば・商業観光課、窓口センター、とよはし情報プラザ(豊橋駅内)などで配布中 ●**問合せ先** 豊橋まつり振興会(商業観光課内 ☎51・2430 <http://www.eejanaka.com>)

7月11日～20日は 夏の交通安全市民運動旬間

例年この時期は、夏の開放感から飲酒運転やスピードの出し過ぎによる重大事故の多発が心配されます。また、外出の機会が増える子どもたちや体力低下が心配される高齢者が、暑さのために注意力が散漫になり、交通事故に巻き込まれる危険も高まります。無理のないドライブ計画を立て、ゆとり運転に心掛けましょう。

〈運動の重点〉

- ◎飲酒運転を根絶しよう
- ◎子どもや高齢者を交通事故から守ろう
- ◎後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう

問合先:安全生活課(☎51・2550)

夏の食中毒を予防しよう

気温・湿度が高い夏場は食中毒が発生しやすい季節です。食中毒予防の3原則「細菌をつけない・増やさない・やっつける」に注意して、楽しい夏を過ごしましょう!

■細菌をつけない

- 生の肉や魚を保管する時は、他の食品に触れないように注意しましょう
- 調理済みの食品を保管する時は、ふた付の容器などに入れましょう
- まな板や包丁はしっかり洗浄消毒した清潔なものを使用しましょう
- 調理前に手をしっかり洗いましょう

■細菌を増やさない

- 食品を保存する時は冷蔵庫などに入れましょう
- 冷蔵庫などの詰めすぎに注意しましょう
- 調理後の食品は早めに食べましょう

■細菌をやっつける

- 多くの細菌は熱に弱いので、食品の中心部までしっかり加熱して細菌をやっつけましょう。加熱の目安は中心部の温度が75℃以上で1分間以上です

問合先:生活衛生課(☎51・3631)

7月は「社会を明るくする運動」 強調月間

全国統一標語:「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」 犯罪や非行のない明るい社会を築きましょう 問合先:福祉保健課(☎51・2355)

7～8月は「青少年の非行問題に取り組む市民運動(夏期)」強調月間

標語:「非行の芽みんなでつもう愛の手で」 夏休み期間は、解放感などから問題行動が起きやすく、有害環境に接する機会が増えます。皆さんも青少年に愛の一声をかけ、相談にのるなど地域の大人が中心となって青少年を支えましょう。

問合先:青少年課(☎51・2855)

平成19年度食品衛生監視 指導計画の実施結果

市内の食品の製造・流通状況を踏まえ、食の安全を確保するために策定した食品衛生監視指導計画の実施結果を公表しています。

配布・閲覧場所:保健所、市役所じょうほうひろば、市民センター、ホームページ(<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/hokenjyo/keikaku.html>) 問合先:生活衛生課(☎51・3631)

「豊橋市ふるさと寄附金条例」を 制定しました

豊橋市を応援しようとする人々からの寄附金を活用して個性豊かで活力あるふるさとづくりをすすめるため、「豊橋市ふるさと寄附金条例」を制定しました。寄附金は以下の事業に活用します。

- ①交流・産業振興に関する事業
- ②健康・福祉に関する事業
- ③教育・文化に関する事業
- ④水と緑の環境・快適な暮らしの基盤づくりに関する事業
- ⑤安全で住みよい生活づくりに関する事業
- ⑥その他目的達成のために必要な事業

問合先:財政課(☎51・2117)

情報あれこれ

7月1日から最低賃金法が 変わります

改正概要:①地域別最低賃金を決定する場合には、生活保護の施策との整合性に配慮、②地域別最低賃金の不払の場合の罰金額の上限が2万円から50万円に引き上げ、③派遣労働者については、派遣先の地域(産業)の最低賃金を適用。詳しくは愛知労働局ホームページ(<http://www.aichi-rodo.go.jp/>) 問合先:豊橋労働基準監督署(大国町☎54・1192)

7月は「愛の血液助け合い運動」 実施期間 献血にご協力を

とき:日曜日、祝日、年末年始を除く毎日。午前9時～正午、午後1時～4時45分(成分献血は午前9時～11時、午後1時～4時) ところ:愛知県豊橋赤十字血液センター(東脇三丁目) 対象:採血基準(下表)と問診により医師が献血できると判断した方 採血時間:15分程度(成分献血は40～90分程度) 問合先:愛知県豊橋赤十字血液センター(☎32・1331)、福祉保健課(☎51・2343)

■採血基準の主なもの

区分	年齢	体重
200ml 献血	16～69歳	男45kg以上 女40kg以上
400ml 献血	18～69歳	50kg以上
成分献血	18～69歳 (血小板は54歳まで)	男45kg以上 女40kg以上

※65歳以上の献血は60～64歳に献血経験がある方に限る

献血キャラクター

けんけっちゃん

